

NMC7 月例会報告

1. 開催日時： 2025.7.25(金)13:30～16:30
2. 場所：..阿佐ヶ谷区民センター第4集会室（3階）
3. 講師： 清水初巳氏（日本郵便(株)元執行役員、JP ビズメール(株)元社長）
4. 演題： 国家公務員等 44 年を振り返って
5. 参加数： 10 人(小川啓介、来間、細越、宮崎、松崎、高橋、内田、鈴木、石村、岸野<非会員>)

当日は17人前後を想定していたが、暑さのため、司会を予定していた小川俊成副幹事長を含む4人が急遽欠席をするなど、参加者が少なかった。

6. 内容： 小川理事長の挨拶後に、講師紹介があり、講演が始まった。資料として、レジメと講師が書いた白門会会報のコピーなどが配布された。清水初巳氏は、昭和 41 年に岡山朝日高校卒。昭和 45 年に中央大学法学部を卒業して郵政省(現総務省)に入省されたが、当初は両親の希望もあり、就職先に岡山県庁を考えていたが、ゼミの教授に「県庁に入ると、本省から所謂“キャリア官僚”が10年以上早く、課長や部長・副知事で派遣されてくるので、その部下となる。彼等に仕えることになるが耐えられるか？」とアドバイスされ、“上級職国家公務員試験”を猛烈に勉強して受験して、郵政省に入省した。金沢・北海道など国内だけでなく、外務省に ODA の仕事で 5 年間派遣されたそうだ。1 回目は、今では行きにくい中近東のイランやイラク、イスラエルなどに出張した。2 回目は、アフリカのジンバブエに 3 年派遣された。その時の苦労話や得難い経験等を 90 分していただき、質疑応答を 25 分した。その後、講師を囲んで喫茶店で有志 3 人の懇親会が開催された。

(文責：石村、写真：小川啓介)

▼講師の清水初巳氏



▼講演風景

